

(様式6) 社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	山梨静岡交流圏域活性化計画		
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度	交付対象	静岡県 (山梨県と連携)
計画の目標			

山梨静岡交流圏域において、交流・連携した取組を通じて、地域の価値を高め、豊かなくらしを実感できる、魅力あふれる圏域づくりを進めていくことにより、将来にわたり交流圏の活性化を図る。

計画の成果目標 (定量的指標)

- 山梨静岡交流圏域における入込観光客の増減率 105.6% (H26)
- 山梨静岡交流圏域における外国人観光客の増減率 116.3% (H26)
- 景勝地の防護に必要な浜幅が確保されている海岸線の延長 6.7km (H26)

定量的指標の定義及び算定式

定量的指標の現況値及び目標値

備考

① 山梨静岡交流圏域における入込観光客の増減率 (山梨静岡交流圏域における入込観光客の増減率) = (評価時点の年間入込観光客数) / (H20の年間入込観光客数)	当初現況値	中間目標値	最終目標値
	(H21当初)	(H24末)	(H26末)
	100.0%	103.7%	105.6%
② 山梨静岡交流圏域における外国人観光客の増減率 (山梨静岡交流圏域における外国人観光客の増減率) = (評価時点の年間外国人観光客数) / (H20の年間外国人観光客数)	100.0%	110.9%	116.3%
③ 景勝地の防護に必要な浜幅が確保されている海岸線の延長	6.7km		6.7km

全体事業費	合計 (A+B+C)	6,491 百万円	A	6,394 百万円	B	96 百万円	C	1 百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	0.02%
-------	------------	-----------	---	-----------	---	--------	---	-------	---------------------------	-------

静岡県社会資本整備重点計画における位置づけ			
第2期 (H20~H24)		第3期 (H25~H29)	
分野名	活力・交流	分野名	活力・交流
目標名	都市・地域交通の快適性、利便性の向上	目標名	道路網の強化
指標名	—	指標名	—
	目標値 (H24)	—	目標値 (H29)
		—	

事後評価

1. 交付対象事業の進捗状況 (○: 計画期間中に完成 △: 計画期間終了後に完成見込 (備考欄に完成予定時期を記入) —: その他 (備考欄に具体的に記入 (中止、未実施等))

交付対象事業

番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	道路種別	省略工種	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗 状況	備考
											H22	H23	H24	H25	H26			
1-A1-1	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 下田南伊豆線 (南伊豆町岩殿)	現道拡幅 L= 0.5km	南伊豆町						239.60	○	
1-A1-2	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 中大見八幡野線 (伊東市池)	現道拡幅 L= 1.0km	伊東市						76.79	△	H31
1-A1-3	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	電共	(主) 三島停車場線 (三島市芝本町)	電線共同溝 L= 0.5km	三島市						777.05	△	H28
1-A1-4	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 仙石原新田線 (裾野市深良)	現道拡幅 L= 0.9km	裾野市						527.55	△	H27
1-A1-5	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(主) 御殿場大井線 (小山町竹之下)	現道拡幅 L= 0.4km	小山町						50.00	○	
1-A1-6	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(主) 清水富士宮線 (富士宮市内房尾崎)	バイパス L= 0.5km	富士宮市						335.00	○	
1-A1-7	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(主) 富士白糸滝公園線 (富士宮市粟倉)	現道拡幅 L= 0.8km	富士宮市						248.41	○	
1-A1-8	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 白糸富士宮線 (富士宮市青木)	現道拡幅 L= 0.2km	富士宮市						39.00	○	
1-A1-9	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	交通安全	(一) 下田南伊豆線 (大賀茂)	歩道整備 L= 0.4km	下田市						106.08	△	H28
1-A1-10	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	交通安全	(一) 手石湊線 (湊)	歩道整備 L= 0.4km	南伊豆町						22.65	△	H28
1-A1-11	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	交通安全	(主) 下田松崎線 (建久寺)	歩道整備 L= 0.6km	松崎町						361.20	○	

1-A1-12	道路	一般	静岡県	直接	—	国道	交通安全	(国) 414号 (河内)	歩道整備 L= 0.7km	下田市							97.41	△	H29
1-A1-13	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	交通安全	(一) 韮山伊豆長岡修善寺線 (天野)	歩道整備 L= 0.3km	伊豆の国市							100.70	○	
1-A1-14	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	交通安全	(主) 伊東大仁線 (下畑)	歩道整備 L= 0.2km	伊豆の国市							56.50	○	
1-A1-15	道路	一般	静岡県	直接	—	国道	交通安全	(国) 469号 (北山)	交差点改良 L= 0.3km	富士宮市							21.50	△	H30
1-A1-16	道路	一般	静岡県	直接	—	国道	交通安全	(国) 469号 (山宮)	歩道整備 L= 0.6km	富士宮市							228.00	△	H28
1-A1-17	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	交通安全	(主) 富士富士宮由比線 (富士岡)	歩道整備 L= 0.05km	富士市							5.24	○	
1-A1-18	河川	一般	静岡県	直接	—	一級河川	拡幅	一級河川来光川 (函南町平井)	河道拡幅 L=0.5km	函南町							704.00	△	H28
1-A1-19	河川	一般	静岡県	直接	—	河川改良		(二) 鯉名川 (南伊豆町湊)	河道拡幅 L=0.6km	南伊豆町							593.00	△	H30
1-A1-20	河川	一般	静岡県	直接	—	河川改良		(二) 殿田川 (南伊豆町妻良)	河道拡幅 L=0.2km	南伊豆町							34.00	○	
1-A1-21	道路	一般	静岡県	直接	—	国道	改築	(国) 414号 (河津町逆川)	現道拡幅 L=0.3km	河津町							240.00	○	
1-A1-22	河川	一般	静岡県	直接	—	堰堤改良		奥野ダム (伊東市鎌田)	堰堤改良 N=1式	伊東市							315.00	○	
1-A1-23	河川	一般	静岡県	直接	—	河川改良		(二) 前田川 (南伊豆町湊)	水門遠隔化 N=1式	南伊豆町							110.00	○	
1-A1-24	河川	一般	静岡県	直接	—	河川改良		(一) 田子江川 (富士市鮫島)	河道拡幅 L=0.8km	富士市							725.00	○	
1-A1-25	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 富士停車場伝法線 (富士市香西新田)	バイパス L= 0.6km	富士市							100.00	△	H31
1-A1-26	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(主) 富士富士宮由比線 (富士市北松野)	現道拡幅 L= 2.9km	富士市							100.00	△	H29
1-A1-27	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 須津東田子浦停車場線 (富士市川尻東)	現道拡幅 L= 0.6km	富士市							10.00	△	H31
1-A1-28	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(主) 清水富士宮線 (富士宮市内房尾崎)	バイパス L= 0.5km	富士宮市							20.00	△	H30
1-A1-29	道路	一般	静岡県	直接	—	都道府県道	改築	(一) 白糸富士宮線 (富士宮市下条)	バイパス L= 1.3km	富士宮市							50.00	△	H31
小計 (広域連携事業)																	6,294		
合計																	6,294		

A2 海岸環境整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接	事業	道路	省略	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考	
											H22	H23	H24	H25	H26				
1-A2-1	海岸	一般	静岡県	直接	—	海岸	堤防補強	清水海岸 (静岡市清水区三保)	突堤工 N=1基	静岡市						100	△	H30	
小計 (海岸環境整備事業)																	100		
合計																	100		

B 関連社会資本整備事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接	事業	省略	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26					
1-B1-1	海岸	一般	静岡県	直接	—	海岸	堤防改良	東伊豆海岸 (東伊豆町熱川)	堤防改良工 L=600m	東伊豆町						96	○		
合計																	96		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
1-B1-1	越波などの危険性のある海岸堤防を改良し、熱川温泉街や海水浴場における観光客などに対する安全安心を向上させることにより、山梨静岡交流圏内の観光スポットとしての機能を高め、観光入れ込み客数の増加を図るとともに、地域の活性化を目指す。																	

C 効果促進事業																			
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接	事業	省略	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	進捗状況	備考		
										H22	H23	H24	H25	H26					
1-C1-1	広報活動	一般	静岡県	直接	—	広報活動	日本風景街道PR事業	日本風景街道大学・静岡校 開催							1	○			
合計																	1		

番号	一体的に実施することにより期待される効果																	備考
1-C1-1	山梨、静岡両県にまたがる日本風景街道「ぐるり・富士山風景街道」のルート上に位置する「(国) 469号」の交通安全事業 (1-A1-16) とあわせて、富士山世界文化遺産登録を控え、地域における自然、歴史、文化等を活かした美しい景観を創出する「ぐるり・富士山風景街道」をはじめとした「日本風景街道」の取組を広くPRすることで、山梨静岡交流圏内の地域の価値が高まり、入込観光客の増加や、将来にわたり交流圏の活性化が期待される。																	

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

I 定量的指標に関連する  
交付対象事業の効果の発現状況

- ・（主）富士白糸滝公園線等の道路整備を実施したことで、地域間交流がスムーズになり、結果として、静岡と山梨間の交流の活性化につながった。
- ・来光川の河川改修工事等を推進したことで、豪雨や津波による浸水被害に対する安全度が向上し、拠点施設周辺の観光地を含む全体の魅力向上につながった。
- ・東伊豆海岸の堤防嵩上げを実施したことにより、高波浪による越波等の被害を防止することで、背後の県道の安全な交通を確保するとともに、熱川温泉街を含む地域全体の魅力向上につながった。

II 定量的指標の達成状況

指標①（山梨静岡交流圏域における入込観光客の増減率）	最終目標値	105.6%	目標値と実績値に差が出た要因	富士山が世界文化遺産に登録されたことにより、H25年度以降の富士・伊豆地域への入込客数が大きく増加したため		
	最終実績値	115.4%				
	最終目標値	116.3%	目標値と実績値に差が出た要因			
	最終実績値	185.7%				
	指標②（山梨静岡交流圏域における外国人観光客の増減率）	最終目標値	6.7km		目標値と実績値に差が出た要因	観光庁、日本政府観光局（JNTO）の統計結果より、富士山の世界文化遺産登録の影響もあり、全国に対する当交流圏域の訪問客割合が想定していた以上に増えたこと、さらに全国的に訪日外国人客数自体が増加したため。
		最終実績値	6.7km			
指標③（景勝地の防護に必要な浜幅が確保されている海岸線の延長）	最終目標値	6.7km	目標値と実績値に差が出た要因			
	最終実績値	6.7km				

III 定量的指標以外の交付対象事業の  
効果の発現状況  
(必要に応じて記述)

3. 特記事項（今後の方針等）

平成29年度に開通予定の中部横断自動車道により、これまで以上に両県の交流が活性化され、相まって当交流圏域への観光客の増加が期待できる。中部横断自動車道から各観光拠点までのアクセス道路の整備を促進し、観光部局や地元市町とともに地域の魅力を高め、観光客増加につなげていく。

(様式6) 社会資本総合整備計画 (参考図面)

